

2015年度 経営学部セミナー

～研究報告～

「地域産業政策の新展開」

文教大学 経営学部教授 梅村 仁先生

日時：2015年6月24日 13：30－14：30

場所：文教大学湘南校舎 3211セミナー室

内容：企業誘致に頼るのではなく、地域中小企業が成長することによる地域経済活性化策（エコノミックガーデニング）がわが国において適用・活用できるかを報告して頂きました。参加者は20名（教員7名、学生13名）で、議論が盛り上がりました。

～研究報告～

「東京23区の階層構造と投票行為」

文教大学 経営学部教授 行方 久夫先生

日時：2015年7月22日 13：30－14：30

場所：文教大学湘南校舎 3211セミナー室

内容：2014年2月東京都知事選挙では、榊添、宇都宮、細川の有力候補3氏が「脱原発」「福祉」を巡って激しい選挙戦となり、脱原発を願う人々から「宇都宮・細川の2人の脱原発候補者を統一せよ」という主張が展開されました。これについて、東京23区の所得構造から投票行為の差異を分析するというアプローチを平易な言葉で分かりやすくご報告いただきました。参加者は教員4名でした。

～研究報告～

「マネジャーの学習スタイルと自己効力感」

文教大学 経営学部教授 山崎 佳孝先生

日時：2015年10月28日 16：00－17：00

場所：文教大学湘南校舎 3211セミナー室

内容：人的資源管理や組織行動の分野では、組織構成員の自己効力感（≒自信）の重要性について理解されています。しかしながら、その形成プロセスにどのような学習スタイルが影響しているか分かっていません。本報告では、マネジャーの仕事とキャリアマネジメントに対する自己効力感に焦点を当て、学習スタイルが自信に与える関係性について平易な言葉でわかりやすくご紹介いただきました。参加者は教員7名、学生2名の9名で、質疑応答が活発にされました。

～研究報告～

「企業発展の一般法則を探る」

文教大学 経営学部教授 石塚 浩先生

日時：2015年12月16日 16：00－17：00

場所：文教大学湘南校舎 3211セミナー室

内容：企業に高い利益をもたらすプロフィットゾーンと事業の表現であるビジネストライアドの関係に関するご研究を事例を交えわかりやすく話していただきました。セミナーへの参加者は、8名〈教員7名、学生1名〉で、予定していた時間を超え議論が交わされました。

～研究報告～

「地方の実状を加味した投票区デザインの試み」

文教大学 経営学部教授 根本 俊男先生

日時：2015年12月16日 16：00-17：00

場所：文教大学湘南校舎 3211セミナー室

内容：地域の交通事情や要望を加味した投票所配置とその投票区設定を支援する数理モデルの説明と、それを三重県四日市市にて適用した試みについて取り上げられました。参加者は8名〈教員6名、学生2名〉でした。地方行政の事情に通じている教員からの問題背景の解説のサポートもあり、議論が大いに盛り上がりました。